

# 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和7年度 第3回バイオマス分科会



## ～県内バイオマス関連企業視察ツアー～

バイオマスをエネルギーとして有効活用していくことは、カーボンニュートラル化や農林漁村の活性化、また循環型社会の形成につながるとして期待されています。このような背景から今後、バイオマスの更なる利用拡大が求められ、従来の発電事業のための燃料とは異なるバイオマスリサイクルに注目が集まっています。

そこで、第3回バイオマス分科会では、農業残渣のもみ殻を有効利用する企業と、古紙を高度利用する企業を視察するツアーを企画いたしました。廃棄物のエネルギー化を通じて温室効果ガス削減に取り組む企業を見学できる絶好の機会です。多くの会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

### 視 察 先



#### 昭和工機株式会社

(出典：昭和工機(株)HP)

もみ殻という農業性残渣を単なる廃棄物ではなく、貴重な資源として見直し、その価値を最大限に引き出しています。燃焼により生じる灰も無駄にせず、資源として再活用することで、環境負荷の低減に努めています。



#### いわき大王製紙

(出典：いわき大王製紙(株)HP)

古紙から生まれ変わり、地球と共生する紙を、廃棄物を有効活用したサステナブルな電力を用いて創出。コンセプトは「環境配慮型工場」。古紙の高度利用、廃棄物由来の非化石燃料による自家発電から循環型社会・脱炭素社会の実現を目指します。

- 1. 日 程** 12月4日(木)：①昭和工機株式会社 四倉事業所 (福島県いわき市四倉町戸田水押58)  
②いわき大王製紙株式会社 (福島県いわき市南台4-3-6)
- 2. 集合場所** 郡山駅西口バス停車場 **集合時間** 8:20  
※貸切バス利用 ※現地集合は、視察先駐車場の確保が難しいため受付しておりません。あらかじめご了承ください。
- 3. 参加定員** 15名(先着順、定員になり次第締切り)  
※申込状況により各社の参加人数を制限させていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 4. 視察行程** 郡山駅西口発：8:30 ⇒ ①昭和工機(株)：10:00～11:30 ⇒ 昼食(道の駅よつくら港)：11:45～12:25 ⇒ ②いわき大王製紙(株)：13:30～15:30 ⇒ 郡山駅西口着：17:10予定
- 5. 締 切 日** 令和7年11月28日(金)
- 6. 参加費用** 2,000円(バス代として) ※昼食代は、各自負担。
- 7. 申込資格** 再エネ研究会会員の企業・団体の方 (非会員の場合も入会申請頂ければ申込可能です。)
- 8. 申込方法** 以下URLあるいは右QRコードよりお申込み下さい。

[https://energy-agency-fukushima.com/b\\_information/11987/](https://energy-agency-fukushima.com/b_information/11987/)

会員用



※申込情報は、再エネ研究会(分科会長/事務局)、県次世代産業課、昭和工機(株)様、いわき大王製紙(株)様に共有いたします。

#### ◆研究会事務局(お問合せ先)

公益財団法人福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま  
(福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 事務局)

電話：024-963-0121

e-mail: f-reep@f-open.or.jp

入会申請URL：<https://energy-agency-fukushima.com/aboutmember/>

